

Taka Gikai

多可町議会だより
2021年(令和3年)8月1日 第63号

おじゃましまーす

森

6月定例会

- ・多可町創生を目指す 2
- ・健康と暮らしを守る 4
- ・ここが聞きたい 13人が一般質問 6

山の神様にごあいさつ
- 多可の森 健康ウォーキング -

アフターコロナ

6月補正

見据えた 多可町創生を目指せ

6月 議会



子育て奮闘中
-子育てふれあいセンター-

**子育てするなら
ダントツ多可町
子育て世代
生活支援特別給付金
1500万円**

長引くコロナ禍の中
で収入が減少した子育て
世代に、子ども一人
につき5万円を給付し
ます。

Q どのような人が受
給対象となるので
すか。

A 低所得のひとり親
世帯と、それ以外
の子育て世帯が対象で
す。ひとり親世帯は県
からの支給で、町はそ
れ以外の世帯に支給し
ます。

Q 何人の子どもが対
象となり、いつ支
給されるのですか。

A 最大300人を想
定していて、7月
中旬からになります。

**地域担い手育成支援
304万円**

担い手が整備する農
業機械、施設に国が補
助するものです。

3年度は、八千代区
の認定農業者、中区の
営農組合に助成します。

**多可町創生の
追い風に
地域プロジェクト
マネージャー
194万円**

地域商社RAKUで
活動している地域おこ
し協力隊員が3年の任
期満了を迎えます。

引き続き活動するた
めの人件費です。

Q 町が支払うのです
か。

A 総務省が3年度に
創設した制度を利
用します。

コロナ禍の議会の役割

この一年間は、思い
もよまない新型のウイ
ルスによるパンデミック
が起こり、生活のスタ
イルが大きく変わって
きました。

人と人との交流が制
限され、経済が止まり、
また医療現場での混乱
がより不安を掻き立て
ました。

議会は、補正予算や
支援策の議案を審議、

可決し、また意見を述
べることで次の施策に
つながるようにする役
割があったと思います。

日頃はチェック体制
のブレイキ役が多いで
すが、コロナ禍では、
支援を必要としている
住民への支援策につい
てアクセル役が必要だ
と痛感しました。

そのためにも、現場
の中に入っていく、声
なき声を届けられるよ
う提言していきます。

歳出 6月補正予算		
款	6月	補正後の額
議 会 費	▲12万円	1億 193万円
総 務 費	5239万円	19億 8453万円
民 生 費	54万円	34億 9745万円
衛 生 費	3415万円	9億 6806万円
農林水産業費	704万円	7億 8802万円
商 工 費	185万円	4億 1137万円
土 木 費	▲279万円	12億 3322万円
消 防 費	1293万円	5億 7226万円
教 育 費	891万円	9億 5861万円
歳 出 合 計	1億 1490万円	122億 3878万円
特 別 会 計	1864万円	62億 9013万円
公 営 企 業 会 計	160万円	28億 9665万円

*予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。



**町民の安全と
健康を守る
ワクチン接種会場変更
1800万円**

アスパルの接種会場
にはエアコンがありません。
夏場を迎え、安
全かつ安心して接種し
ていただくためベルデ
イホールへ会場を変更
します。

**杉原谷診療所
超音波装置購入
984万円**

心臓など循環器を検
査する装置が故障し、
また機器が古いため購
入します。

Q 修理して使えない
のですか。

Q 使用期間はいつま
でですか。

A 6月14日から10月
31日までを予定し
ています。

Q 接種会場が移転す
ればコールセンタ
ーも移転するのですか。

A アスパルのままで、
スムーズに連絡が
取れるようになります。

Q 事業者はWAON、
楽天、Paypayが
予定されていますが、
他はないのですか。

A キヤッシュレス決済
サービス事業者との連
携により、マイナポイ
ントを給付します。

**マイナンバーカード
取得でポイント付与
自治体マイナポイント
3420万円**

マイナンバーカード
の取得率向上を目指す
マイナポイントモデル
事業です。

A 機器が古くなって
いるのと、サポートも
切れるため購入します。

**学校施設整備
GIGAスクール
サポーター配置
120万円**

2年度に導入した1

A 窓口で丁寧に説明
します。また、広
報たか、たかTVでも
説明します。

Q 国の指定がこの3
社になっています。
マイナポイントの
給付システムはわ
かりにくいのです。ど
のように周知するの
ですか。

A 人1台のPC端末を有
効活用するため、教職
員のスキルアップが必
要です。機器の使用や
環境、運営面で1校当
たり年間5回巡回しア
ドバイスをします。



マイナンバーカード申請中

Q 年間5回のアドバ
イスで教職員は十
分な指導ができるよ
うになるのですか。

A それだけでは難し
いので、それに加
えてICT支援員も活
用した中で指導力の向
上を支援します。

健康と暮らしを守る

第106回定例会の初日(2日)と最終日(24日)にワクチン接種に関する意見書を提出しました。

新型コロナウイルスワクチンの安定供給及び緊急時の介護、看護職員派遣に関する意見書

本町でも、クラスターが発生するなど、住民生活に深刻な影響を及ぼしています。迅速かつ円滑に接種を進めるために、安定的なワクチンの供給が不可欠です。

また、介護サービス維持のため、緊急的支援として、早急に介護、看護職員を施設に派遣することを求め、国に意見書を提出しました。

議会から

国へ要望



広域連携による新型コロナウイルスワクチン接種加速化に伴い必要となるワクチンの全量分配を求める意見書

感染収束のために、希望する全ての人への接種を9月末までに完了する接種計画および体制の見直しをしました。

そこで、見直し後の接種計画に基づき、必要となるファイザー社製ワクチンの全量を確保・分配するよう、西協市と連携し国に意見書を提出しました。

条例

押印の廃止

行政手続に印鑑を持参しなくても申請や届出の手続ができるよう順次、押印の義務付けの廃止を進めます。

また、今後も業務のオンライン化が推進しやすい環境を目指します。

Q どれくらい廃止したのですか。
A 押印が必要な書類が1200件余りあり、現在7割ぐらい廃止しています。

今後も担当課と協議し、廃止できるものは廃止していきます。

訪問看護が助成の対象に

福祉医療費の助成対象外であった訪問看護ステーションによる訪問看護療養費が、各医療の受給対象になりました。

Q 窓口申請に行きにくい人たちの対応は
A 担当課と連携し申告漏れがないよう個別に対応します。

基礎控除額を10万円引き上げ

税制改正で、所得および公的年金の控除額が10万円引き下げられました。

そのため、福祉医療費の所得判定にかかる基礎控除額を10万円引き上げ、該当者に不利益が生じないようにします。

教育環境改善の願い 一部採択

多可町・西協市教職員組合より「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための意見書を求める請願」が提出されました。

改善のため

- ① 中学校・高校での35人学級の早期実施。また、さらなる少人数学級について検討。
- ② 学校の働き方改革、教職員定数改善を推進。
- ③ 加配の削減は行わない。
- ④ 義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げ。

以上4点を国に求める請願が提出されました。

きびしい意見

- 高等学校は県立であり、多可町議会でも議論することではありません。
- 少人数学級にするだけで、豊かな学びが実現するとは思えません。

- 子どもたちのこと

新型コロナウイルスによる3密解消策から、少人数学級の必要性はさらに高くなってきています。

また、義務教育費の国庫負担率が下げられたことで、地域格差が広がっています。

と、働き方改革は別々に考えるべきです。

活発な議論の末

委員会では、活発な議論の中で、この請願には反対の意見が多数ありました。

その後、一部採択の提案が出され「中学校での35人学級を早急に実施すること」「さらなる少人数学級について検討すること」「義務教育費国庫負担制度の負担割合を引き上げること」を採択することになりました。

賛成討論

コロナ対策としても

少人数で平成30年の中学校の学級規模は世界32カ国の調査で日本の生徒数が一番多いです。コロナ対策としても少人数学級は必要です。国庫負担割合を下げれば教育費の地域間格差が生まれ、教育の機会均等が崩壊してしまいます。



先生 ハ〜イ

第106回 多可町議会定例会 賛否の公表 (全員賛成の議案は除く)

番号	案件名	藤本一昭	廣畑幸子	大山由郎	市位裕文	門脇教蔵	山口邦政	酒井洋子	加門寛治	清水俊博	橋尾哲夫	門脇保文	日原茂樹	笹倉政芳	吉田政義
請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度拡充をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の請願(一部採択)について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-
発議第3号	新型コロナウイルスワクチンの安定供給及び緊急時の介護、看護職員派遣に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	-
発議第4号	広域連携による新型コロナウイルスワクチン接種加速化に伴い必要となるワクチンの全量分配を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	-
発議第5号	少人数学級の実現と義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-

○印は賛成、×印は反対、欠印は欠席。賛否同数の場合は、吉田議長が裁決します。



大山由郎 議員

Q. ヤングケアラーを支援せよ

A. 実態を把握し支援につなげる



イラスト：下村佳絵

Q 家族の介護や世話を日常的に担う「ヤングケアラー」と呼ばれる子どもたちの実態を国が調査しました。その結果、ヤングケアラーの実態と抱える問題が明らかになりました。そして、学校や地域などで早期発見し、支援につなげる体制を強化することなどを報告書案にまとめました。

多可町でも、見よう見まねで見えない存在、見よう見まねで見えない存在といわれ、適切な支援につなげていきます。

Q. 過疎債を有効に使え

A. 道路整備・産業振興などに活用



山口邦政 議員

Q 4月から加美区が一部過疎指定となりました。多可町全域はいつから指定されるのですか。指定されると元利償還金の70%が普通交付税に算入される過疎債の発行ができますが、どのような事業に活用しますか。

町内には、辺地債を活用できる集落もあり、過疎債と辺地債を有効的に活用していくべきです。



自然豊かなまち 加美区
- ラベンダーパーク多可 -

ここが聞きたい!!

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。

熱気あふれる発言の数々は、たかTVやYouTubeでもご覧いただけます。

議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考え方をもとに町長と教育長に方針を問います。

全文は多可町議会ホームページを検索



質問議員	質問趣旨	掲載ページ
大山由郎	ヤングケアラーを支援せよ	7
山口邦政	過疎債を有効に使え 公共施設再配置計画の進捗は（未掲載）	
門脇教蔵	ゴミ出し支援で安否確認を ヤングケアラーの問題と支援策は（未掲載）	8
藤本一昭	農地・森林を活用せよ 町管理公共施設の防犯・保安体制の強化を（未掲載） 高齢者緊急通報装置の利用拡大を（未掲載）	
笹倉政芳	災害に対する危機意識を高めよ ワクチン接種状況と今後の方針は（未掲載）	9
橋尾哲夫	スポーツのまちを目指せ 新型コロナウイルス感染症防止対策は（未掲載） 新ごみ処理施設を表舞台へ（未掲載）	
日原茂樹	4年間の実績と今後の覚悟を問う スマート農業に取り組み（未掲載）	10
廣畑幸子	自転車の実技指導をもっと充実せよ	
清水俊博	仏教会と連携し避難所確保を 「特定空き家」解消の取り組みは（未掲載） 「一部過疎指定」に伴う新たな町づくりは（未掲載）	11
市位裕文	消防団の団員確保は	
加門寛治	コロナ感染者の情報開示請求をせよ	12
門脇保文	コロナ対策に口腔ケアを 特別支援教育の充実に向けて（未掲載）	
酒井洋子	安心して選択できる取り組みを 子どもたちのコロナ対策は（未掲載）	13



笹倉政芳 議員

Q. 災害に対する危機意識を高めよ

A. 自助・共助が高まる取り組みを



防災マップで事前のチェックを

Q 災害から命を守るには、一人ひとりが危機意識を高めなければなりません。

① 新たに「防災マップ」が配布されました。どんな取り組みで住民に周知するのですか。

② 大規模災害時には、安全な避難場所に限られます。民間企業の協力を得て、一時避難所の開設を検討しては。

③ また、他所から支援を受けることになりませんが、受援計画はできていますか。

町長 防災の確立は、一朝一夕ではできません。自助、共助が高まる取り組みを進めます。

① 防災マップの使い方は、たかTV、ホームページ、YouTubeなどで周知しています。

今後、集落防災委員会などでワークショップを予定しています。

② 民間事業所は、商工会と相談しながら、課題や条件を検討します。

③ 今年度、多方面からの支援を盛り込んだ受援計画の策定に取り組みます。



門脇教蔵 議員

Q. ゴミ出し支援で安否確認を

A. 地域での活動支援を検討



Q 身体機能や認知機能の低下でゴミ出しが困難になった人への支援が問題になっていません。

安否確認が同時にできるゴミ出しの支援を検討すべきです。

町長 コミュニティ支援型の活動支援を検討します。それを直接支援型でどう補完していくかが課題です。

Q 夏休みなどで、中学生が高齢者のゴミ出し支援をすれば「人を支え、愛情を持ってつながりを作り、感謝さ

れる喜びと出会いによって協力していく」社会貢献できる大人への成長を促すのではないのでしょうか。

教育総務課長 地域の一人として活躍することは、子どもたちの成長にも意義深いことです。

中学生がゴミ出しを手伝うことで、高齢者や福祉への理解を深め、地域づくりに向けて主体的に行動する意欲や態度を育むことにもつながると考えます。

Q. スポーツのまちを目指せ

A. スポーツ振興計画に基づき取り組む



橋尾哲夫 議員

Q 多可町にはスポーツクラブが約80あり、スポーツエリアも、アスナル周辺、加美区野球場周辺、ガルデン八千代周辺の3か所あります。

住民にスポーツエリアを周知し、一人ひとりがスポーツに関わり、元気で生きがいがある町、健康寿命ナンバーワンを目指してはどうでしょうか。

町長 スポーツのまち多可を目指すことは、健康寿命を延ばし、特



健康づくり 仲間づくり -アスナル-

に若い世代が誇りを持って暮らせる町づくりにつながります。

第2次多可町スポーツ振興計画では、スポーツを通じた健康づくり、仲間づくり、まちづくりを基本理念に取り組んでいます。

スポーツをよりよく実践するために、施設の整備改修を計画的に進め、スポーツクラブの活動情報を積極的に発信していきます。

Q. 農地・森林を活用せよ

A. 可能性を検討する



藤本一昭 議員



農地の有効利用を考えて…

Q 多可町の工業用地造成事業の計画の提案です。

第1案は、農地を活用して、八千代区下野間県道多可北条線西側の野間橋から上流の農地約4ヘクタールを、6区画程度に造成するものです。

第2案は、下野間の貴船地区浄化センター北東方向に位置する森林区域の約2ヘクタールを、3区画に造成するものです。

いずれも加西ICの近くです。

町長 多可町の産業振興には、企業誘致や既存企業の業務拡大が大変重要です。

工業用地の調査情報を元に、パンフレットを作成し、企業誘致に向けてPRします。

提案の2案は、県道沿いの農地や平坦な森林地域であり、今後、地権者の意向や法律などの規制を考慮し、工業用地の可能性を検討します。



清水俊博 議員

Q. 仏教会と連携し避難所確保を

A. 重要な避難場所として調整



緊急避難は遠慮なく - 西光寺 -

Q 避難勧告から「指示」へと変わり、高齢者避難など、より身近で安全な避難所の確保が求められています。仏教会35箇所と「災害協定」を締結しました。住民の安心をさらに高めるには、より安全な避難所の確保および環境整備、避難計画を作成するべきです。また、周知も必要ではないですか。

町長 避難所確保は、民間事業所も含め積極的に進めていきます。併せて、住民の皆さんにも安全な親戚宅などを確保の上、事前の避難をお願いしています。災害協定を締結したお寺は、一時避難所として大変重要な場所と認識しています。備蓄も今後十分に検討します。

生活安全課長 防災マップを活用して周知します。



日原茂樹 議員

Q. 4年間の実績と今後の覚悟を問う

A. 創生と発展に引き続き全力で取り組む



子育てするならダントツ多可町
-子育てふれあいセンター-

Q 町長就任時に「変革として未来への約束」を基調として「合併特例債事業の総仕上げ」「子育てするなら多可町」などの6つの政策を掲げられました。特に子育て政策に注力されましたが、健全な財政基盤の確立や住み続けたい町づくりは十分にできたのですか。新ごみ処理施設の建設など、重要な事業も多くあり、道半ばです。11月の町長選に2期目を目指し出馬をされるのか、決意を問います。

町長 限られた財源の中で、子育て環境の充実と、少子・高齢化に重点を置いてきました。雇用の創出など町の活力を醸成させる地域創生事業に積極的に取り組み、地域商社を設立し地域資源やふるさと納税の活性化、人材育成にも努めています。「子育てするならダントツ多可町」と言ってもらえるまちづくりをするため、引き続き町の創生と発展に全力で取り組む覚悟です。

Q. 消防団の団員確保は

A. 活動しやすい環境づくりを進める



市位裕文 議員

Q 3年度の消防団員は122人が退団し、新入団員35人を入れても802人と大幅に減っています。

機能別団員を設置して、全体で910人を確保していますが、これで十分でしょうか。大災害の発生時には多くの団員が必要です。OB団員や応援団員など機能別団員は、訓練が十分にできているのか不安です。どのように団員を確保していくのですか。



女性部団員も活躍します

町長 消防設備審議会より団員が減少している現状に合わせ、効率的な運営ができる組織体制づくりという提言をいただきました。機能別団員の設置や団員の処遇改善に加えて、部の合併なども検討していきます。

安全・安心なまちづくりの推進には、消防団の活躍が欠かせません。変革した状況を精査し、組織維持、活性化を目指して、活動しやすい環境づくりを進めていきます。

Q. 自転車の実技指導をもっと充実せよ

A. 学校と連携し指導を徹底



廣畑幸子 議員



今年は体育館で学びました
-杉原谷小学校-

Q 今年の交通安全教室は、非常事態宣言下で制約があったと思いますが、開催内容は。また、内容は。警察署員の講話やDVD鑑賞などです。体育館や各教室をリモートで結んだ例もありました。

教育長 今年は6月9日までにすべて終了しています。内容は、警察署員の講話やDVD鑑賞などです。体育館や各教室をリモートで結んだ例もありました。場か学校の周辺のみでの交通安全教室でした。しかし、国道の横断や交通量の多い車道の通行を考えると、実技指導を充実することが大

事ではないですか。**学校教育課長** 実技指導で直接体験することは、子どもたちの理解に非常に効果があります。学校と連携して、実技指導の充実を検討します。

Q ヘルメットなしで自転車に乗っている子どもいます。安全には絶対必要を徹底すべきです。**学校教育課長** 子どもたちの安全が一番です。ヘルメットとタスキは必ず着用を徹底します。



酒井洋子 議員

Q. 安心して選択できる取り組みを

A. 自己判断での接種を



ワクチン接種は自己判断で

Q ワクチンを受けた人が、体調変化を書き込むページ上でオープンにして、身近な人の様子を知れば、不安を軽くすることになるのではないのでしょうか。

町長 個人の症状や感じたことなどが反映され、安心してできる半面、不安を募らせるということもあります。ホームページに開設すべきか慎重に検討します。ワクチンの感染予防効果は不明と説明し

Q ワクチンを受けた人が、体調変化を書き込むページ上でオープンにして、身近な人の様子を知れば、不安を軽くすることになるのではないのでしょうか。

町長 受けないから感染を広げるといってはいけません。皆さんが判断できる材料を提供するのが町の仕事と認識をしています。ワクチンは強制ではありません。効果と副作用を理解し、自己判断で接種していただくよう勧めています。



加門寛治 議員

Q. コロナ感染者の情報開示請求をせよ

A. 公表には個人の同意が必要



ワクチン接種を待っています
-ベルディーホール-

Q 各別人数とクラスター発生状況（件数と人数）が分からない場合には、県に対して情報開示請求をするべきではありませんか。

町長 町内の新型コロナウイルス感染状況は、県が把握し公表する数値が、町が把握する全値です。公表に個人が同意をしなければ、県から町への情報提供はありません。

Q 健康福祉事務所で把握している人数は、2週間後に各市町に公表したとして、その間どこに行ったら危ないかという情報がわからないのは不安ではないでしょうか。

町長 公表される北播磨圏域の状況や兵庫県全体の状況にアンテナを立てています。家庭内感染が増加傾向にあるという情報が入ると、その内容を防災行政無線で放送し注意をうながしています。

Q. コロナ対策に口腔ケアを

A. ウイルス予防にも有効



門脇保文 議員

Q コロナウイルスはまず口に入り、舌の上にも多くあるプレボテラ菌の細胞に入ります。細胞内に入ったコロナウイルスは、舌の上で増殖し感染することから、感染の始まりは口からと言えます。

このことから、舌磨きなどの口腔ケアで感染拡大が予防できると考えます。もつと積極的に舌磨きなど口腔ケアを町で指導するべきです。

町長 年齢とともに唾液の分泌量が減少することや、口呼吸などで口腔内が乾燥することなどを口腔ケアで改善できます。また疲れなどが原因でも起こるといわれる口臭の予防にもなります。

さらに、舌磨きをはじめとした口腔ケアは、新型コロナウイルスに限らず、ウイルス予防にも有効だといわれています。虫歯や歯周病予防の中で、舌磨きなど口腔ケアを引き続き指導していきます。



舌磨きは大事

議会を見よう

この機会に、ぜひ多可町議会公式ホームページをお訪ねください。過去の会議録やお知らせをご覧いただけます。

https://www.town.taka.lg.jp/takacho_gikai/



Facebookでは、委員会などでの議員たちの様子をご覧いただけます。

facebook



YouTubeでは、本会議での質問や発言をノーカットで公開しています。

YouTube



- 次回定例会の予定 -

9月定例会〈本会議の日程〉

初日	9月3日(金)
一般質問	9月16日(木)
//	9月17日(金)
最終日	9月28日(火)

- 質問内容などは9月10日に議会ホームページに掲載します。
 - 傍聴は役場4階へお越しください。
 - 請願・陳情の提出は8月17日17時までにご提出ください。
- *ご不明な点は議会事務局にお問合わせください。

照れるねひと褒め

隣 保会役員会に出席しました。終了後、全員の靴がきれいに並べてありうれしくなりました。笑顔で靴を履き帰宅しました。ありがとうございました。心で感謝しました。

(橋尾哲夫)

褒

めたつもりが、皮肉に聞こえたりします。人を愛することから始めれば、自ずと言葉が出てきます。幼子のように素直に生きることから始めます。

(門脇保文)

健

康でいられることに「ありがとう」炊事・洗濯・家事する妻に「ありがとう」多くの人に支えられてできる仕事に「ありがとう」

(日原茂樹)

ささえ合い明日を信じて!

生活環境常任委員会 令和3年5月14日所管事務調査



活力発見

地域おこし協力隊

総務文教常任委員会 令和3年5月13日所管事務調査

町の資源を新鮮な目線で掘り起こし、町の魅力を広く情報発信する地域おこし協力隊は、現在7人が活動中です。八千代区にある地域商社RAKUを拠点に6人、クラインガルテン岩座神を拠点に1人が活動しています。

Q 業務の内容は。

A 多可町の特産品の開発や、販路を開拓。健康保養地事業（クアオルト）の支援や、播州織など商工観光の情報も発信しています。6月から運行しているラッピングバスも彼らのアイデアです。



僕のアイデアが形になりました

新たな仲間を迎える

Q 隊員を2人募集しています。

A 任期満了などで2人が退任しますので募集します。

このようにして、隊員数7〜8人を維持したいと思っています。

Q 募集に「杉原紙の里多可」の駅長候補とありますが。

A すぐの駅長就任ではありません。3年間でさまざまな業務を勉強してもらい、その後駅長を務めてもらいたいと思っています。



地域への想い見いだす -RAKU-

新たな制度活用 地域プロジェクトマネージャー

地域や行政、民間などをつなぎ、調整や橋渡しをしながら、地域商社などをマネージメントする人材です。今回地域おこし協力隊での経験や、町への想いを育んだOBが就任します。

Q この制度は今まであったのですか。

A 3年度から新しく始まりました。今までの経験を生かし、地域商社の活性化などを支援します。

Q 何人雇用できるのですか。また任期は何年ですか。

A 1市町村あたり1人です。年数は、上限3年です。

若い力で 活性化

町内で起業したいという強い思いのため、退任する隊員もあり、第2のふるさととして多可町で頑張ってくれていることはとても喜ばしいことです。これぞ地域おこし協力隊の大きな目的です。

7〜8人に留まらず、もっと多可町に隊員が来てくれると良いですね。

私たちも、どうすればもっと若い人が活躍できるか、そして町が活性化するか議論をこれからも重ねていきます。

(廣畑)

力を合わせて乗り切る!

ソーシャルワーカー 支援事業

福祉課

介護施設などで、感染者が発生した場合の緊急措置として、チャッタナの森コテージ8棟を宿泊用に開放します。

職務上、帰宅が困難な従業員の皆さんにご利用いただき、家庭内での感染の拡大を防止します。

Q 費用負担はどうなりますか。

A 宿泊費は町が負担します。



コテージを活用 -チャッタナの森-

がん患者 アピアランス サポート事業

健康課

がん治療を受けている人が、就労などの社会生活と、よりよい療養生活を両立するため、外見の変化へのサポートで心理的負担を少しでも軽減するよう応援します。

Q 詳細は。

A 医療用ウィッグや、乳房補正具の購入費用の一部を助成します。

Q 対象者は。

A がんと診断され、その治療を受けている人で、申請時に多可町に住所があり、助成対象の補正具を令和3年4月1日以降に購入した人です。



出典: まち・ひと・しごと創生本部資料

町の未来を描く

建設課

Q 都市計画マスタープランは本年度が最終年度です。現段階での進捗はどのような状況になっていますか。

A 初年度の住民アンケートで、町の課題を吸い上げています。その課題解決を視野に入れた計画を作成しました。3年度は中区、加美区、八千代区の地域別構想を作成していきます。

多可町の未来を チェック

この町の未来を描く都市計画マスタープランから町の現状、強みや課題を知り、SDGsなどにもつなげたいです。

今後の社会情勢を考慮し、柔軟に対応しながら、町の個性を生かすための土地利用を検討しています。

コロナ禍にみられるように、思いもよらなかった困難が現実にかかることがあります。

委員会でも、町の取り組みが、より皆さんの力になるよう、また「多可町の未来」に誤りのないようチェックを重ねながら相互に研鑽し、町と共にその取り組みを進めていきます。(清水)

誰もが住み続けたいまちへ

令和3年6月15日に、定住推進課から、安心して暮らすための「住まいのセーフティネット」町営住宅の長寿命化。産業振興課から、豊かな「まちの宝」である森林と林業の将来に向けてのビジョン。教育総務課から、多可町の未来を担う子どもたちの教育環境整備の中長期的目標を定める計画の説明を受けました。

公営住宅等長寿命化計画



入居世帯は平成22年から101減少、現在空き家率19%の町営住宅です。

町営住宅を長寿命化できるかを判定し、中長期の管理計画を定めました。

ライフサイクルコスト削減と安心安全な住宅ストック確保を目指します。

※ライフサイクルコストとは構造物の計画、設計から建設、維持・管理、解体撤去、廃棄にいたる費用のことです。

森林・林業ビジョン

100年後の望ましい姿を実現するため

この先10年を短期、30年を中期とし取り組む方針を定めています。

先人が育て守ってきた森林のさまざまな恵みを次世代に引き継ぎ、活用していくためには、理想とする森林・林業の将来像などを示し、総合的に取り組む必要があります。

森林の健全化と雇用の拡大、地域の活性化をねらいとしています。



学校施設等長寿命化計画



これまで、不具合や必要に応じての改築や、修繕が中心だった学校の施設整備ですが、劣化状況を把握し、施設整備の優先順位や時期を設定することで、これまで以上に長く使われるよう計画的に保全します。

40年間の長期計画と、10年間の具体的な中期計画を定め、財政負担の軽減も併せて目的とします。

また、児童生徒数の推移など教育環境を取り巻く変化に柔軟に対応するため、5年毎に計画の見直しをします。

選ばれるまちになるためには、今の住民が住み続けたいまちである必要があります。高齢になっても、穏やかに心地よく暮らせる多可町を多角的に計画し創るよう、議会は提言しつづけます。

- Q** 若者の移住定住を目指すし、もつと魅力的な住宅にするべきではないですか。
 - A** 長寿命化はしますが、建て替える予定はありません。
 - Q** 製材所の位置づけはどうなりますか。
 - A** 森林資源循環と後継者育成の要と位置づけています。
 - Q** 学校統合した場合の長寿命化コストは出ているのですか。
 - A** 令和3年夏までに出す予定です。
- 地域の学校教育のあり方を考える会にも示します。

タブレット導入で住民意見の届く議会改革

「ペーパーレス化」ではなく「データベース化」を目指して

議会もデジタル化

議会のICT化促進のため2年度予算で導入を決めていたタブレット端末が令和3年3月30日ようやく議員のもとに届きました。

このタブレットの最初の研修会が、東京インタープレイ株式会社よりオンラインで開催されました。実際に一人1台タブレットを使って、ペーパーレス共有システムSideBooksを利用した研修でした。

2本指で画面の表示を拡大・縮小する基本的な動作から始まり、SideBooksのフォルダ内にある予算書を開覧し、ページをめくっていく動作、メモを書きこんだり、アンダーラインを引いたり、消したりする動作を体験。

慣れるまでには多少の時間が必要だとは思いますが、慣れてしまえば紙の資料に書きこみをするのと同じ感覚で使っていけます。



Google アカウント作成



5月24日にはGmailやGoogle Chromeなどさまざまなサービスが利用できるアカウントを取得しました。

悪戦苦闘する議員が多かったですが、Googleカレンダーを議会事務局と連動させスケジュール確認を一本化しました。

グループウェアの導入

4月30日には議会内の情報共有やコミュニケーションの促進、スケジュールをWeb上で管理するためにグループウェアアプリ「サークルスクエア」の研修をしました。

サークルスクエアの登録方法や使い方、招集通知の確認方法などの研修です。これまでメールやFAXでしていた連絡をタブレットに一本化するものです。



議会活動のさらなる活発化

タブレットを導入後、議会運営委員会、各常任委員会、議員全員協議会はすべてペーパーレスで進行できるようになりました。

6月の第106回定例会は、念のために議案書を配布しましたが、それでもタブレットのみで本会議や予算決算特別委員会に臨む議員のほうが圧倒的に多く、9月定例会からは完全ペーパーレス化にスムーズに移行できそうです。

議会活動のさらなる活発化、情報伝達の効率化や、コミュニケーション手段の確保、諸資料のデータ化によるペーパーレス化などをさらに推進し、いつでも情報発信できる議会を目指していきます。

そっだ!

議員になろう

もっと明るい多可町のために

このシリーズも今回で最終回です。

いよいよ今年11月14日には町議会議員選挙があります。議員の仕事や役割、条件や手順などを知っていただくことで、あなたのまちへの想いを形にして欲しい。これがこのシリーズを始めた理由です。

シリーズ最終は、選挙までの手続きや流れなどをお話します。『最後のお願い』を込めて・・・

あなたの魅力・志を発揮するために、参考になれば幸いです。

シリーズ
3

あなたの魅力・あなたの想い

発揮するチャンスです

立候補は、令和3年11月9日告示日の指定された時間に、指定された書式を提出し受付

けられ、晴れて選挙運動開始となります。

決意から

立候補までの準備

選挙管理委員会(以下選管)が、必要な書類などを準備し説明会を開きます。さらに書類に誤りや不備がないかの点検も事前にあります。

選挙に必要な七つ道具などは選管で用意してくれます。

選挙運動はその気になればひとりでもできるかもしれないですが、告示日の掲示板へのポスター貼りや選挙はがきを書くなど大変な作業です。

お手伝いや応援が欲しいところです。

また選管には、選挙権のある人の名前が書かれた選挙人名簿があります。この名簿はコピーや写メでの持ち出しは禁止。閲覧しかできません。

必要な場合は早めの閲覧をおすすめします。

いざ出陣!

戦いはそれぞれ

選挙戦の基本は、遊説、電話、選挙はがきなどでの投票依頼が主な方法ですが、近ごろはSNSを上手に利用することも大きな力になります。

何よりも大事なのは、自分に投票してもらうことです。あなたの魅力が伝わる一番の方法や、得意なやり方を見

つけるのも選挙の面白さかもしれません。

最後のお願い

明日のまちづくりに議会はなくてはならないものです。

その役割をしっかりと果たせる議員を、住民の皆さんに選んで欲しいのです。

そのためには、性別、職種、経験などを問わず、多可町の皆さんへの思いを持つ、できるだけ多くの人が手を挙げて、わが町の未来を選ぶ選挙にしたいものです。

最後の

最後のお願いです

明日の多可町のために、ズバリ立候補していただませんか。

編集後記

連絡先を交換した覚えのない人からLINEのメッセージが届くことがあります。無視することが多いですが、どこかで情報が洩れているかと思うと不安になります。同じような経験をされたことがありますか。

連絡や買い物、SNS、ゲームなどいろいろなことができるスマホやタブレットですが、便利な反面、危険も伴います。

自分は大丈夫だと思う前に今一度、安全にスマホやタブレットを使用しているか見直しましょう。(日原)

議会広報編集特別委員会

- 委員長 酒井洋子
- 副委員長 日原茂樹
- 委員 廣畑幸子
- 委員 大山由郎
- 委員 清水俊博
- 委員 笹倉政芳